鑑定評価書(令和 4年地価調査)

令和 4 年 7 月 5 日提出 品川(都) - 11 宅地-1

基準地番号	提出先	所属分科会名	業者名	有限会社 シティ・アイ
品川(都) - 11	東京都	区部第2	氏名	不動産鑑定士 佐藤 重彦

鑑定評価額 51,200,000 円 1 ㎡当たりの価格 742,000 円/㎡

1 基本的事項

(1)価格時点	令和 4年 7月 11	日 (4)鑑定評価日	令和 4年 7月 3日	(6)	[令和 4年1月]	580,000 円/㎡
(2)空地河本口	ATR 4 TR 0 P 001	7 / 5 / (平 + 2 の 4手 * 5	工尚 /正格	· 路 線	路線価又は倍率	倍
(2)実地調査日	令和 4年 6月 221	日 (5)価格の種類 	正常価格	価	倍率種別	
(3)鑑定評価の条件	更地としての鑑定評価					

2 郷定証価類の決定の理由の要旨

2	鑑定評価額の決定	『の理由の要旨	ì												
(1) 基	所在及び地番並びに 「住居表示」等			1 0			地積 (m²)		69)	法令	上の規制	等			
地	形状	敷地の利用の況	D現 周i 況			接面道路の状況		供給 処理施 設状況		な交通施設との の状況		1 住居 (60,200) 防火 高度(2種最低7m (その他)		1)	
	1:1.5	住宅 W 3		規模住宅、ア 昆在する住宅		北5.4 m 区道		水道、 ガス、 下水	不動前680 m			(70,200)			
(2)	範囲	東 40 m、	雪 50 m、	、南 10 г	m、北	10 m 柞	票準的使	用低層	住宅地						
近 隣	標準的画地の形料	大等 間口	約 7	7 m、 奥行	ī 約	10 m、	規模		70 ㎡和	建度、	形状	長方形			
地域	地域的特性	特記・特にない			街 基準 5. 路	. 4 m区道		交通 不動前駅西方680 m施設			法令 1 住居 (70,200) 防火 見制 高度(2種最低7m)				
	地域要因の将 来予測	万元 7000 高度(2種販収/m) 万建住宅、共同住宅が混在する熟成した住宅地域で、今後ともほぼ現状で推移する地域であると判定した。											.,		
	(3)最有効使用の判定 低層住宅地				の個別			対象基準 の個別的 因	準地 方位 的要			0.0			
	監定評価の手法 D適用	取引事例比較流				1,000 円/									
0.)	収益還元法	収益価		620	5,000 円/									
	原価法 開発法		積算価	<u>格</u> による価格		/ 円/		-							
(6)市場の特性 同一需給圏は区内JR及び私鉄駅徒歩圏の住宅地一帯である。需要の中心は自己の住宅を求める個人を中心とするアパート等の投資需要も存在する。小規模住宅を中心とし総額的に手頃な物件が多い。目黒線沿線は人気が高く、ナ禍の影響下にあっても、金利の低下等による需要者の取得能力向上もあって寧ろ需要は強含んでいる。総額的に売住宅で6~8千万台が中心的価格帯となっている。						が高く、総額的に	コロ は建								
Ì É	式算価格の調整・ 検証及び鑑定評価 順の決定の理由	小規模個人住宅 地域ではあるが 心的需要者層の 比準価格を重視	が、コロナ ^を D資金調達の	禍による賃料 の容易化と気	料低下傾[先高感か!	句や建築費R ら当地域のB	高騰、税 収引価格	額上昇等 は上昇傾	による! 向にあ	収益性低下 る。よって	に反し	ノ、超低 ノた実態	金利によを反映さ	る中 せ、	
示準	代表標準地 価標準地番号 格品川	標準地 - 19	時点 修正	標準化補正	地域要 因の比 較		の規		標 内 準 訳 化	街路 交通 環境	0.0 0.0 0.0	域	交通 +	+3.0 +3.0 15.0	
価と 格し をた	公示価格	,000 円/㎡	[101.4] 100	100 [100.0]	100 [125.7]	100.0]	7-	40,000	補正	画地 行政 その他	0.0 0.0 0.0			+3.0 0.0	
(9) 指か 定ら	品川(都)	·号 - 5	時点 修正	標準化補正	地域要 因の比 較		の比		標内 準訳 化	街路 交通 環境	0.0 0.0 0.0	域 要	交通 + 環境 -	-1.0 +3.0 -6.0	
基の 準検 地討	削牛指疋基準	地の価格 ,000 円/㎡	[102.8] 100	100 [100.0]	100	100.0]	7	38,000	補 正 	画地 行政 その他	0.0 0.0 0.0	1		0.0	
(10) 対象基準地の	らの 機続 新規 前年標準価格 - 2基準合の検討 代表標準地 番号 標準地番号	723,(通地点(代表標準均) 000 円/㎡ 也等と同一地 - 円/㎡	形 状成 況要	一 地 垣	財性を関する 目黒区 段の変	で背景に根 でに近接し で動はない	株式、不動 した利便性	動産等の生の高い	込みに反し 価格は寧さ 、熟成した れない。	5強含む	び傾向に	ある。		
の等 前か		+2.6 % 半		因 % の	要 因] 									